

『先生のカガイ授業～赤ちゃんのつくり方～』の読者へのアンケート調査詳細

アンケート調査詳細

調査期間	2026年6月13日～2026年6月14日
調査対象	『先生のカガイ授業～赤ちゃんのつくり方～』の読者9名
調査方法	クラウドソーシングを利用したアンケート
調査内容	『先生のカガイ授業～赤ちゃんのつくり方～』を実際に購入して読んだ口コミ

→使用サイト: <https://maipenrai-inc.co.jp/manga/senseinokagaizyugyou/>

アンケート質問内容

質問1. 年代・性別

質問2. 『先生のカガイ授業～赤ちゃんのつくり方～』を実際に読んだ感想

アンケート結果

年齢・性別	感想
50代女性	タイトルにあるカガイは課外でもあり加害でもあり。もしかしたら花街という意味も含まれているかもしれない。という感じでいろいろと連想できてしまうストーリーです。それはさておき、生きた教材として使われるかーちゃんがとても気の毒です。でもそんな姿がなかなか官能的でそられるものがありました。この辺が普通のいやらしい話に飽きてしまった層には、かなり新鮮に映るのではないのでしょうか。
40代男性	先生がかなり特殊なキャラで、鬼畜系教師というヤバい性格をしています。主人公の少年は、薄々気づいていき、まったく気付いてない風ではありません。何よりも、母親が犠牲になるので、そこは胸糞悪いポイントですね。かなり人を選ぶ作品なので万人におすすめはできません。特殊シチュが受け入れられるならという感じです。
40代女性	すっきりしておらず、むしろぼつりとしたおなか。何しろ子どもを一人産んでますし、その子もそれなりに大きくなっているということは母親の年齢もそれなりのもの。おなかの具合にリアリティが感じられました。とはいえ先生はリアルにいないでしょう。というかいたら困ります。この子ども、自分が原因でという事実を知った時にどうなるのでしょうか。
40代男性	課外授業というよりはあまりにも…。課外でありつつも、加害ってことなんではなか。母が犠牲になっていくのを見るしかない力のない主人公の立場がなんとも非力。大人のパワーで強引に押し進めていき、教育の名のもとに好き放題してしまう先生もどうかしてます。アブノーマル系の作品ですが、琴線に触れる人はいるとは思いますが。
40代女性	担任の先生とはいえ、急に保護者の元を訪れる。それだけでも非常識なのにまさかの展開に。

	冷静沈着な先生ですが、時に眼鏡の奥の目が怖い。狂気との紙一重の場所にいる先生。子どもが疑問に感じたらすぐに教えてくれる。そういう部分はいい先生ともいえるのですが、やることが恐ろしすぎるのですが。この先生に聞いちゃだめだ。
40代男性	女性の身体を、まるで人体模型を解説するような雰囲気です。この精神的にイッチャって感の目つきがまずヤバい。しかし、絵柄はホンワカしているので余計にギャップがあります。母親の息子もあつけらんとしていますが、年齢的にも理解できていないのか、微妙な感じが歯がゆい。でも明らかに異常に気づいていく展開は秀逸です。
40代女性	我が子が見ている前で母親が。なんとも恐ろしすぎる光景です。でもそもそも赤ちゃんの作り方すらも分かっていない藤本少年だからはじめは目の前でやってることの意味が分かっていなくて、でもだんだんと違和感に気が付いていって。そんなところも含めてリアリティがあるなと思いました。保護者の抵抗むなしく淡々と進める先生が怖い。
40代女性	少年はただ純粋に疑問を発しただけなのです。ただし相手が悪かった。そしてまさかの我が子の前で担任の先生に。それを嫌がることに気が付いた少年でしたが、妊娠を嫌がっているのだというだけ。それも明るい笑顔で。将来、本当の意味というものを少年が知った時には絶望感にいざなわれることでしょう。自分のせいで母親が。
40代男性	性教育ものではあるんですが、先生がただ無双するだけで後は知らん顔。欲望を満足させるだけなのでその点あまり設定と噛み合っていないと思いました。母親も、ただキョドっているだけで抵抗もほとんどないし。そこが最大の違和感です。もっと全力で抵抗してそれを力でねじ伏せるみたいな鬼畜展開がほしい。やってることが突き抜けていないので消化不良です。

夜ふかし漫画の学校

by (株) まいぺんらい